



—誰もが暮らしやすい地域を目指して—

第 59 号

# 加須市社協だより

発行 令和6年12月1日

社会福祉法人  
加須市  
社会福祉協議会  
加須市下高柳1932-1  
TEL 0480-62-6451  
FAX 0480-62-6546  
<https://kazosyakyo.jp>

将来の不安を

あんしんして…



P2.3 特集 あんしん生活をずっとあなたと… P4 敬老会を開催しました P5 金婚夫婦インタビュー  
P6 わたしのまちの支部社協 P7 お知らせ・職員紹介コーナー P8 会長がみつけた!・寄附一覧



加須市社協だよりは、共同募金の配分金を活用して発行しています。

# あんしん生活を

## ずっとあなたと…

住みなれたまちで、地域で、家で…  
ずっと住みつづけたい。

だれもが望む、この気持ちを加須市  
社会福祉協議会（加須市社協）はお手  
伝いをします。

埼玉県社会福祉協議会から受託し  
ている「福祉サービス利用援助事業  
（通称あんしんサポートねっと）」は、自  
分で物ごとを決めることがむずかしい  
高齢者や知的障がい・精神障がいのあ  
る方などに、安心して生活が出来る  
よう、支援員が決まった日にお会いし  
て、暮らしに必要なことのお手伝いを  
します。

また、加須市社協が令和5年2月1  
日からはじめた、「法人後見事業」も、  
高齢者や病気で物わすれをしやすい  
方、知的障がい・精神障がいなどに  
り、物ごとを決めることが不安な方の  
生活と権利を守ります。

今号は、加須市社協がどのようにみ  
なさまの生活を支援しているのかをご  
紹介します。

## 福祉サービス利用援助事業 （あんしんサポートねっと）

わたしたちが  
担当しています

「あんしんサポートねっと」は、みなさまの身近な相談役として、  
生活の困りごとや不安をお聴きし、みなさまに寄り添います。

みなさまのもとへ定期的に訪問して、ご相談をお受けしたり、福祉  
サービスの利用のしかたをご説明します。そのほかにも、福祉サー  
ビス利用の際、係りの人にあなたの気持ちをお伝えしたり、福祉サー  
ビスの利用に対して苦情があれば、一緒に解決のお手伝いをします。  
みなさまに安心をお届けしますので、ぜひご相談ください。



地域の方から…

鈴木さんが近所の人  
や小中学生ともめごと  
を起こして困っている。  
どうにかならないか？



サービス利用に至るまで

訪問しても当初は不在で、  
どこに行っているかもわか  
りませんでした。  
何度も訪問し、本人と会  
えた時に電車で好きな街へ  
出かけていることがわかり  
ました。  
鈴木さんとの信頼関係が  
できたところで、福祉サー  
ビス利用援助事業の説明を  
しましたが…。

「わたしは自分でできる！」



…と、最初は拒絶。  
しかし、根気よく話し  
合いを重ね、福祉サー  
ビス利用援助事業を利  
用すること、介護サー  
ビスを利用することの  
了承をえることができ  
ました。

サービス利用のきっかけ

鈴木さんは現在、一人暮らしをしています。親戚や近所とも交流が  
なく地域で孤立をしていました。生活環境もよくない状態で、金銭管  
理が苦手な方でした。  
生活費がなくなると、社協に来て福祉資金の貸付を受けてい  
ました。

このような相談がありました。  
貸付の利用頻度も増えていました。  
また、家には電話、水道、エアコン  
もなく、室内は汚れていて、草  
木におおわれていました。  
社協内部で福祉サービス利用援  
助の必要性があるとし、地元  
民生委員さん、市の職員の方と相  
談し、鈴木さんを訪問すると…。

地域で孤立しているひとり暮らし高齢者と関わって

鈴木花子さん 70代（仮名）



本サービスを契約して

まずは生活環境の改善で、ホームヘルパーの利用を検討。鈴木さんは、成人後に病院に行ったことがなく、かかりつけ医探しからはじめました。受診し、認定を取れた後は、ホームヘルパーとの契約を結びます。その際に、事業所へ鈴木さんの状況を説明しました。

金銭管理では、支援員が見守りも含め週1回訪問し、1週間分の生活費を渡します。請求書が届いていたら支払いもします。金銭管理をすることで少しずつお金もたまり、念願のエアコンを購入することができました。



今後の支援について

最近、外出することが減り、自宅で過ごすことが増えました。今は自宅で生活することが出来ていますが、今後、入院することや施設入所が考えられます。また、病気等により判断能力が落ちることを考えると、法的に守ることができ、成年後見事業の利用を検討しています。

定期的に訪問することで、鈴木さんも気持ちと日常が安定し、ご近所と揉めることもなくなりました。ホームヘルパーが入ったことにより生活環境も改善しました。事業所、民生委員さん、行政と頻りに情報共有をしています。

この間お出かけして、お花がきれいだったから買ってきたの。昔はお友達とお裁縫なんかもやったわ。

最近はどうなことをされて過ごされていますか？聞かせてください。



わたしが担当しています

ほうじんこうけんじぎょう  
法人後見事業



判断能力が不十分な人は、福祉、介護サービスを利用するための手続きや、不動産や預貯金などの財産管理が難しい場合があります。また、悪質商法の被害にあうおそれもあります。

成年後見制度は判断能力が不十分な人を保護し、支援するための制度で、「法人後見事業」は加須市社協が法人としてその方の生活と権利を守ります。

もし、「よく分からないな。」と感じたら、制度のことだけでなく、ご本人の今後のことも含めてご相談ください。

不安なこと、心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください

【問合せ先】

権利擁護支援課 (法人後見担当・福祉サービス利用援助事業担当)  
住所 加須市下高柳 1932-1  
連絡先 ☎ 0480-62-6451



# 敬老

9月13日から11月16日にかけて、市内全域で敬老会を開催しました。支部社協を中心に、自治協力団体や民生委員・児童委員等のみなさまのご協力のもと執り行われました。

式典では、長寿の祝い状贈呈や金婚夫婦の表彰が行われ、アトラクションでは、小学生や地元芸能団体による催し物があり、支部独自の企画で華やかに行われました。

各会場、前日から準備

を始めて当日に備えます。

ここでも地域で活躍する

女性会のみなさんや老人

クラブのみなさんにお手

伝いをいただき、当日の

受付の準備や飾りつけな

どを行いました。

敬老対象者の方々に楽

しんでいただくために、

ご尽力いただきました。



大利根地域敬老会では、大利根中学校の生徒たちがボランティアでお手伝いをしてくれました！



今年も息子のお嫁さんが連れてきてくれたので、敬老会に参加することができ、感謝です。昨年参加した時に観た創作舞踊が今年も鑑賞でき嬉しかったです。また来年も参加して、鑑賞したいです。



100歳を迎えられた高橋とく様とお嫁さん(北川辺地域)

敬老会は、夏の暑い時期から準備がはじまり、支部役員をはじめ、民生委員・児童委員や自治協力団体など、多くの方にお力添えをいただきすべて実施することができました。

ご参加いただいたみなさま、ご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。







## 金婚夫婦インタビュー

# ～連れ添って50年～

中里美之様 静子様ご夫妻  
昭和49年1月29日ご成婚



—金婚を迎えられて、改めて今のお気持ちをお聞かせください。—

美之 あっという間の50年でした。仕事ばかりしていたから、気づいたら50年でした。

美之 —おふたりの馴れ初めを教えてください。—

静子 馴れ初めてってほどのことじゃないけど、知人の紹介で会いに行ったらいなくて、もう一度知人に会う日を決めてもらって、約束して会ったことがきっかけ。いい加減なはじまりだったな。結婚してすぐに仕事の手伝いをさせられました。お金の管理や集金といろんなところに行きましたよ。

—50年の中で思い出深いできごとはありますか？—

美之 仕事をすることで精一杯だったなあ。自営業だから、仕事を取ることが忙しかった。東京に仕事に行って、泊まりで仕事をすると生活が3年くらい続いたかな。

静子

孫がいたから、学校に上がるまで毎週末預かって、市内の色んなところに出かけました。ある時、孫と一緒に風呂に入ると、「なんであばは、ゆっくり体を洗うの？」いいじは、もっとゴシゴシ早いよ。」なんて言うので、「お仕事道具の汚れを落とすために、一生懸命洗ってくれるんじゃない？」なんて笑い話もあったね。

—おこさんやお孫さんとの思い出がたくさんですね。—

美之 病気をするまでは仕事ばかりだったから、こどものことはお母さんがやってくれた。仕事の手伝いをしていたから、思い出ということも多くはないけど、隣近所の方たちに助けられながら子育てと仕事をするのができたかな。孫はよく未来館に連れていきました。今はひ孫も2人いるよ。時々連れてきてくれる。

美之

美之 今もひ孫も2人いるよ。時々連れてきてくれる。

—お二人の思い出はありますか？—

静子 お父さんは一人でお掛けちゃ。今年も京都に行ってきた。新幹線ですぐ着いちゃうからね。でも、二人でよく浅草の劇場にも行ったよな。

静子

外が暑くて途中で日傘を買いました。それでも、休憩しないでどんどん歩いていってしまおうから、ついていくのが大変なんです。

—これからもぜひお二人でお出かけを楽しんでください。最後に50年目のプロポーズをお願いします！—

美之 そんなのないよ。これからもよろしく、くらいだな。

静子 そうだね。

### 編集後記

お二人はインタビュー中笑顔が絶えず、仲睦まじい姿が印象的でした。お仕事忙しいながらも、おこさまのこと、お孫さんのことなどを協力し合っていたことも伺えました。

美之さんは仕事仲間の方と縁が続いており、若い頃からカラオケを楽しまれているそうです。過去には愛泉寮の寮夫、寮母をお勤めになられた時期もあり、地域貢献を積極的に行われています。

ひ孫さんの成長が楽しみですね！これからも末永くお幸せにお過ごしください。ありがとうございました。



## 支部活動のお知らせ

三侯支部・礼羽支部  
種足支部

### 三侯支部

三侯支部では、年間事業として「ふれあい広場（ひとり暮らし高齢者地域交流事業）」を年に6回、年に一度のイベントとして敬老の日にパストラルかぞで「敬老会」を開催しています。

「ふれあい広場」では、時期に合わせて健康体操、クリスマス会、ひなまつり会などを行うほか、昼食には地区民生委員さんによる季節感あふれる手料理を食べながら過ごし、参加者のみなさんに大変喜ばれています。

今年の敬老会は9月16日に開催しました。式典後、第二部は三侯小学校から高齢者へ作文朗読、みつまた幼稚園の園児、三侯小学校児童による歌などが披露され、会場は大賑わいとなりました。

また、三侯小学校児童から敬老対象者全員へ心のもったお手紙、三侯女性会から「長寿の亀」を慶寿対象者へのプレゼントのひとつにしています。

本支部は、自治協力団体、民生委員・児童委員、三侯女性会をはじめ、地域の各種団体が協力し合い、活気ある地域づくりに努めています。



支部長 堀越 榮司



### 礼羽支部

6地区で構成される礼羽支部は、各自治会長、会計係、女性会、スポーツ協会、愛育班、民生委員・児童委員、学識経験者、畜産業代表者で構成されています。

主な活動としては、ふれあい広場（ひとり暮らし高齢者地域交流事業）、敬老会の実施をしています。

「ふれあい広場」は毎回50人前後の申し込みがあります。シニアダンス、埼玉県出前講座、昭和歌謡合唱、お楽しみ会、バンド演奏など、高齢者のみなさまの興味関心をもっていただける内容となるように工夫しております。

「敬老会」では、招待者が約1,300人くらいです。式典表彰、礼羽小学校児童による作文発表、礼羽女性会の民謡、踊り、合唱等のアトラクションを実施しております。

多くの方が参加し、楽しんでいただけるよう、役員一同協力して実施しています。



支部長 難波 雅子



### 種足支部

主な活動は、高齢者を対象としたひとり暮らし交流会、敬老会、歳末支援活動、見守り活動です。

その活動は、コロナ前と同様な活動とはなりません。その一端を紹介します。

ひとり暮らし交流会は、年2回実施しています。前年度末は、大人の社会科見学として、県防災学習センターを見学し、もしもの時に備えた地震や火災・災害時の防災について学びました。また、グリコピアの工場見学では、有意義な時を過ごしました。

今年度は、6月に輪投げとダーツを行いました。皆さんが喜んで参加していただき、ひと時を和気あいあいと楽しく交流することができました。

高齢化が益々多様化する中、地域に根差した活動の一助になればという思いで、これからも支部活動を続けていきたいと思えます。



支部長 金子 章一



▶ HPでも活動の様子を掲載しています。  
こちらもぜひご覧ください。



次号は→  
大桑支部、水深支部、鴻莖支部をご紹介します!!



## 第15回社会福祉推進大会を開催します

社会福祉の増進に功績のあった方々に対し表彰状及び感謝状の贈呈を行います。どなたでも入場できます。

とき 令和7年2月15日(土) 13時30分～

ところ パストラルかぞ 大ホール

内容 第一部 表彰・大会宣言

第二部 アトラクション

加須市観光大使 佐藤嘉風氏コンサート

「みんなで歌おう 加須のうた」

第15回記念お楽しみ抽選会♪

費用 無料

## 第3回在宅介護者リフレッシュ事業を開催します

介護をひと休みして、気持ちのリセット・からだのリフレッシュをしませんか？

今年度最後の開催となります。ぜひご参加ください。

内容 押し花アート・交流会

とき 12月13日(金) 13時30分～15時00分

ところ 騎西健康福祉センター

費用 200円(茶菓子代)

対象者 市内在住で、自宅で介護をしている方、されていた方

定員 10名

申込方法 お電話にて受け付けます

申込期間 0480017012816

問合せ先 令和6年12月10日(火)まで

加須市社会福祉協議会騎西ヘルパーステーション  
0480017012816

## 職員紹介コーナー



所属 地域福祉課兼  
ボランティアセンター

**遠井 満理子**  
(とおい まりこ)

車いすと福祉車両(車いすごと乗れる車)の貸出やボランティア保険の加入手続き、生活困窮者の相談業務等を担当しています。

地域の皆さまと直接お話をする機会が多い仕事なので、出来る限り丁寧な説明

を心がけています。

車いすや福祉車両などの返却の際に、ホッとした表情で「助かりました。」という言葉をかけていただくと、私まで嬉しくなります。

話は変わりますが、テレビで「国営ひたち海浜公園のコキア」を知り、あの丸い姿が可愛くて数年前に苗を購入しました。それから毎年プランターに植えて丸くすることを目指していますが、今年も丸くならず終わりました。どなたかコツをご存じの方は教えてください。

所属 地域福祉課兼  
北川辺支所

**峯岸 大樹**  
(みねざし まさき)

高齢者福祉(ひとり暮らし高齢者等見守り事業や敬老会事業など)を担当しています。どの事業も地域の方々から協力をいただき誠にありがとうございます。

また、今までに本所や北川辺支所、大利根支所、あけぼの園で仕事をしてきて、多くの方々にお世話になってきました。今までのご恩を地域にお返しできるよう努力していきます。

プライベートでは、男の子2人の父親です。子どもの影響で、昔は興味がなかった電車が好きになり、今では鉄道博物館やプラレール博へ家族4人で出掛けています。子どものおかげで家族共通の新しい趣味ができ思い出もたくさんできました。





## 会長が見つけた！ 地域のいいね！



前号は“地域のつながり”をテーマに、特集のこどもフェスタや赤い羽根共同募金のご協力を紹介しました。この“地域のつながり”において、社協と民生委員・児童委員の関係はとても大切です。

敬老会もそうですが、ひとり暮らし高齢者の見守り事業では、所在の確認ができない利用者を訪問していただくこともありました。民生委員・児童委員のみなさまのお力添えがあるからこそ社協は事業を実施することができています。本当にありがとうございます。

今日もみなさまの生活を温かく見守る民生委員・児童委員のみなさまは、絶やすことができない地域の大切な存在です。



会長 角田 守良



加須市園芸用廃プラ収集対策協議会様からのご寄附



(株)おおや農園様、(株)おぐらライス様、(株)はぎはら農園様からのご寄附

## ご厚意ありがとうございます。 ～ご寄附の紹介～

社協一般寄附 順不同・敬称略  
(令和6年7月1日～令和6年10月30日)

氏名・団体名	数量及び金額
浅原 寂掌	5,000円
宇宙劇団	7,100円
宝月企画	5,900円
あけぼの園保護者会	865,877円
しずくの会	15,000円
加須市園芸用廃プラ収集対策協議会	21,147円
ピップ株式会社	車いす 2台
関口 雅史	お米 30kg
株式会社おおや農園	お米 150kg
株式会社おぐらライス	お米 150kg
株式会社はぎはら農園	お米 150kg
柳田 浩	お米 180kg
匿名	1,709,548円 衣類 6枚 靴下 5組 マスク 40枚 未使用切手 4枚 使用済み切手 25枚 扇風機 1台 お米 210kg

※2,000円以上のご寄附をいただき、かつご承諾をいただいた方々を掲載させていただいています。



### 社協連絡先一覧

福祉に関する相談や各講座、イベント等の申込み、問合せについては、平日の8時30分から17時15分まで、右記の本所・各支所の窓口で受付しています。ご連絡をお待ちしています。



本 所 TEL 0480-62-6451 FAX 0480-62-6546  
〒347-0033 加須市下高柳 1932-1

騎西支所 ☎0480-73-2341 北川辺支所 ☎0280-62-4000

大利根支所 ☎0480-72-5069 あけぼの園 ☎0480-63-2010